

取扱説明書



流し台 ステンレス製バックガード付き

注文コード: 64957997

このたびは、流し台 ステンレス製バックガード付きをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

警告

- 商品の組立は、記載している手順、方法通りに行ってください。誤った手順、方法で行うと、けがや破損のおそれがあります。
- 組立てるときは、けがを防止するために作業手袋、作業着、安全帽、安全靴などの安全保護具を着用してください。
- 組立時、シンクのフチ、および排水構成部品取り付け部を不安定な状態や素手で持たないでください。けがをする原因となります。
- ボルトは確実に締めてください。緩んだまま使用すると、変形や破損、転倒によりけがをするおそれがあります。
- 小さなお子様に組立・設置などをさせず、使用にあたっては必ず大人の方が常に管理できる状況でしてください。
- 燃えやすい物や引火しやすい物、可燃性ガスなどがある場所、および付近で使用しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 床に傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。転倒により、けがや破損のおそれがあります。
- 流し台の上に乗ったり、寄り掛かったり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒や転落により、けがの原因となります。

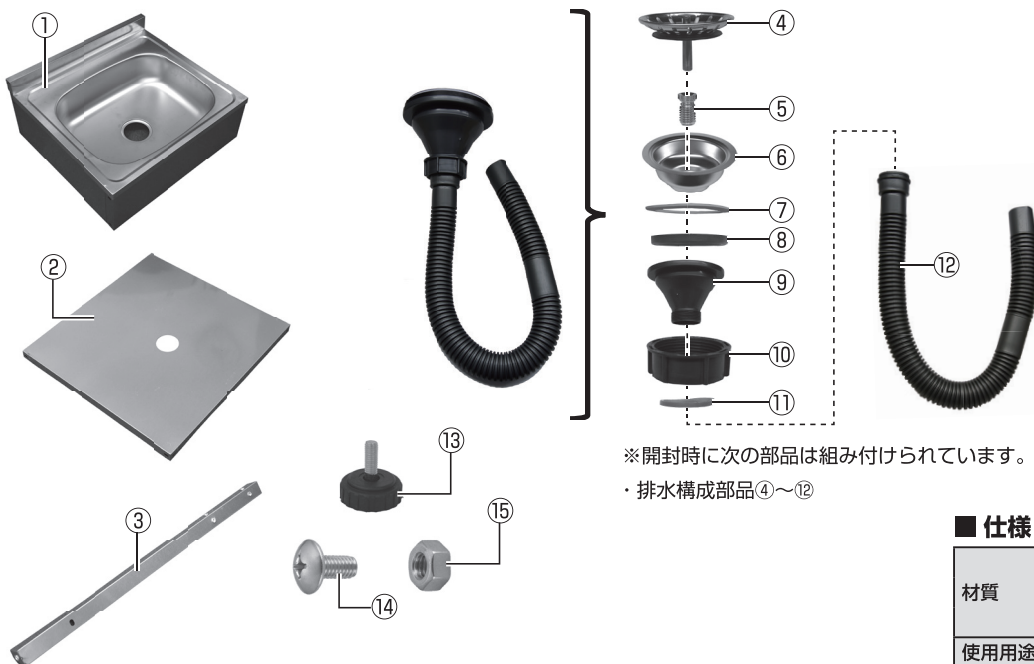
注意

- 製品に過度な衝撃や振動をあたえないでください。破損の原因となります。
- 本製品の組立前には必ず、部品が全て揃ってあることを確認し、各部に傷、損傷、破損がないか確認してください。
- 組立作業、および設置は必ず安定した平らな場所で行い、床などに傷が入らないよう厚手の布などを敷いてください。
- 農薬、殺虫剤、溶剤、塗料、有機溶剤、酸性やアルカリ性の強い薬品に使用することは絶対にしないでください。
- シンクに長時間水をためたり、水槽として使用したり、重い物を乗せたりしないでください。変形や破損の原因となります。
- 熱湯を使用したり、シンク内に高温のなべやかんを直接置かないでください。変形や破損の原因となります。

■ 末長くご使用いただくために

- ステンレスは全く錆び付かないわけではありません。使用後は錆防止のため濡れたところを拭き取ってください。
- お手入れの際に金属製タワシや砂入り洗剤の使用は、傷や錆の原因となりますので使用しないでください。
- 製品の劣化を防ぐため、定期的な水洗いを行い、排水構成部品は分解してホースや内部の汚れを取り除いてください。

2 各部の名称



※開封時に次の部品は組み付けられています。
・排水構成部品 4～12

■ 名称一覧

名称	数量
① シンク	1
② 物置棚	1
③ アンクル脚	4
④ 排水栓	1
⑤ 組み付けネジ	1
⑥ 受け皿	1
⑦ パッキン(上)	1
⑧ パッキン(下)	1
⑨ 排水トラップ	1
⑩ ホースジョイント	1
⑪ O リング	1
⑫ 排水ホース	1
⑬ 高さ調整アジャスター	4
⑭ ボルト	16
⑮ ナット	8

■ 仕様

材質	ステンレスSUS304(シンク) ステンレスSUS201(脚部) 樹脂(排水トラップ、ホース)
使用用途	工業・農業(道具洗浄、手洗いなど)
重量(kg)	約10.0
外形寸法(mm) (幅W×奥行D×高さH)	600×550×740

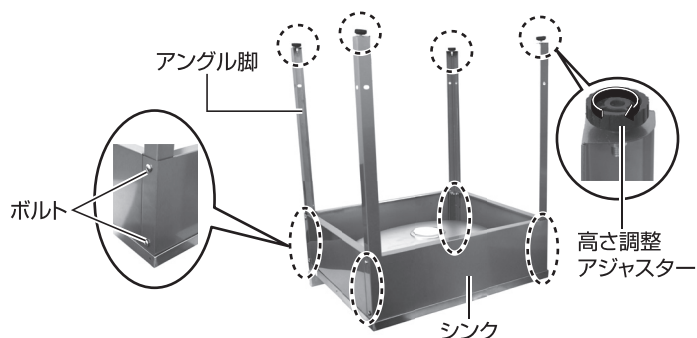
※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

3 組立方法

※ 組立て用の工具は付属していませんので、スパナ(10mm)、プラス・マイナスドライバーをご準備ください。

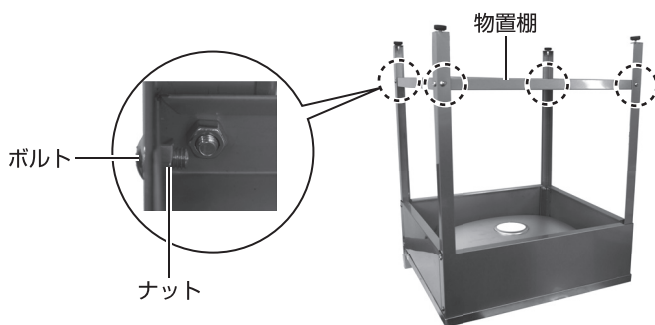
■ シンク(①)とアングル脚(③)の組み付け

- 1 シンク(①)を逆さ向けにし、床に置きます。
※ シンクに傷が付くおそれがある場合は、保護シートなどの上に置いてください。
- 2 アングル脚(③)に高さ調整アジャスター(⑬)を取り付けます。
- 3 シンク(①)とアングル脚(③)をボルト(⑭)とナット(⑮)で固定します。
※ ボルト(⑭)は完全に締め付けず、仮締め状態にしてください。



■ 物置棚(②)とアングル脚(③)の組み付け

- 1 上記の状態のまま、アングル脚(③)に物置棚(②)をはめ込みます。
- 2 アングル脚(③)と物置棚(②)をボルト(⑭)とナット(⑮)で固定します。
※ ボルト(⑭)とナット(⑮)は完全に締め付けず、仮締め状態にしてください。



■ 本締め

- 1 アングル脚(③)に組み付けたシンク(①)、物置棚(②)の状態を確認します。
- 2 歪み、傾きなど無き事を確認したら、全数のボルト(⑭)、ナット(⑮)を本締めします。

■ 排水部品の取り付け

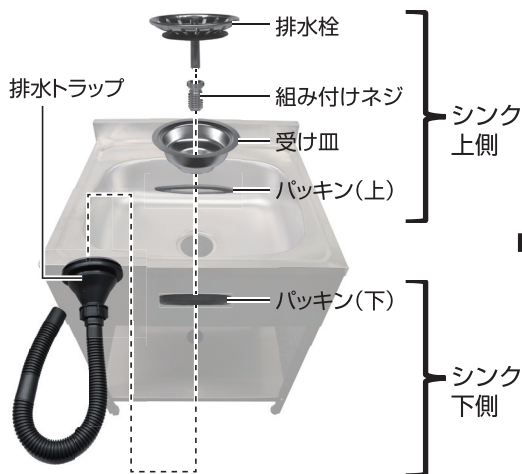
▼ 排水構成部品の分解

- 1 排水栓(④)を取り外します。
- 2 組み付けネジ(⑤)を矢印の報告に回し、取り外します。
※ 排水トラップ(⑨)からホースジョイント(⑩)を取り外さなくても、シンク(①)には排水部品の取り付けは可能です。

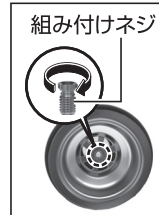


▼ シンク(①)への排水部品の取り付け

- 1 排水栓(④)を取り外します。
- 2 シンク(①)上側には、上から受け皿(⑥)⇒パッキン(上)(⑦)の順序でセットします。
- 3 シンク(①)下側には、上からパッキン(下)(⑧)⇒排水トラップ(⑨)(排水ホース付き)の順序でセットします。
- 4 受け皿(⑥)の上から組み付けネジ(⑤)を矢印方向に締め付け、シンク(①)下側の排水トラップ(⑨)と固定します。
- 5 物置棚(②)のホース通し穴に排水ホース(⑫)を差し込みます。



■ 組み付けネジ締め付け



■ 高さ調整

- 1 設置床面と製品にぐら付きがある場合は高さ調整アジャスター(⑬)を回して高さを上下させて安定させてください。

【完成図】

